

貸借対照表

2023年3月31日現在

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部	千円	負 債 の 部	千円
流動資産	11,669,395	流動負債	10,961,475
現金及び預金	631,202	短期借入金	1,362,733
未収運賃	791,917	一年内リース債務	13,309
未収金	1,737,470	未払金	7,232,284
貯蔵品	269,284	未払消費税等	111,979
その他の流動資産	8,239,520	未払法人税等	447,365
		未払費用	137,717
		預り連絡運賃	539,049
		預り金	11,887
		前受運賃	896,579
		前受収益	31,444
		賞与引当金	159,115
		その他の流動負債	18,006
固定資産	81,206,918	固定負債	56,726,049
鉄道事業固定資産	79,754,906	長期借入金	16,770,099
各事業関連固定資産	610,931	リース債務	39,929
建設仮勘定	628,748	長期未払金	36,710,244
投資その他の資産	212,332	退職給付引当金	2,824,295
繰延税金資産	212,332	役員退職慰労引当金	16,325
		その他の固定負債	365,155
		負債の部合計	67,687,525
		純資産の部	
		株主資本	25,188,789
		資本金	24,900,000
		利益剰余金	288,789
		その他利益剰余金	288,789
		繰越利益剰余金	288,789
		純資産の部合計	25,188,789
資産の部合計	92,876,314	負債及び純資産の部合計	92,876,314

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

自：2022年 4 月 1 日

至：2023年 3 月 3 1 日

科 目	金 額	金 額
	千円	千円
鉄道事業営業利益		
営業収益	13,935,261	
営業費用	11,095,527	
鉄道事業営業利益		2,839,734
営業外収益		
受取利息及び配当金	24,386	
その他の収益	76,290	100,676
営業外費用		
支払利息	386,294	
その他の費用	25,966	412,260
経常利益		2,528,150
特別利益		
工事負担金受入額	18,209	18,209
特別損失		
固定資産圧縮損	17,627	17,627
税引前当期純利益		2,528,732
法人税、住民税及び事業税	751,446	
法人税等調整額	19,082	
法人税等計		770,529
当期純利益		1,758,202

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

[重要な会計方針に係る事項に関する注記]

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法による原価法

〔 貸借対照表価額は収益性の低下に基づく
簿価切下げの方法により算定 〕

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

鉄道事業の車両は定率法、その他は定額法によっております。
なお、鉄道事業の構築物のうち、取替資産については取替法を適用して
おります。

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期
間（5年）に基づく定額法を採用しております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産について
は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用して
おります。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績
率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検
討し、回収不能見込額を計上しております。なお、当事業年度の計上は
ありません。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与の支給にあてるため、支給見込額のうち当期負担分を計
上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付の支給にあてるため、当期末における退職給付債務
に基づき、当期末に発生している額を計上しております。
なお、計算方法については簡便法を採用しております。

(4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を
計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

主要な事業における主な履行義務の内容、収益を認識する通常の時点

鉄道事業においては、主に旅客の運送を行っており、乗車駅から目的地ま
で運送サービスを提供するにつれて履行義務が充足されると判断し、当該運
送サービスの提供に応じて、収益を認識しております。

なお、定期乗車券に係る収益については、有効開始月から一定の期間にわ
たり収益を認識しております。

5. 鉄道事業における工事負担金等の会計処理方法

鉄道事業において、固定資産取得のために受け入れた工事負担金等は、工事完
成時に当該固定資産の取得原価から直接減額しております。

[貸借対照表等に関する注記]

1. その他の流動資産には寄託金	8,000,000千円が含まれております。	
2. 有形固定資産の減価償却累計額		59,907,937 千円
3. 事業用固定資産	有形固定資産	78,049,059 千円
	土地	39,716,326 千円
	建物	2,851,108 千円
	構築物	32,833,762 千円
	車両	841,161 千円
	その他	1,806,700 千円
	無形固定資産	2,316,777 千円
4. 担保に供している資産及び担保に係る債務		
(1)担保に供している資産		
鉄道事業固定資産		78,951,469 千円
(2)担保に係る債務		
未払金		2,958,943 千円
長期未払金		36,710,244 千円
5. 鉄道事業固定資産の取得原価から直接減額した工事負担金等累計額		24,017,732 千円
6. 関係会社に対する金銭債権・債務		
短期金銭債権		8,528,644 千円
短期金銭債務		1,368,808 千円
長期金銭債務		8,920,960 千円

[税効果会計に関する注記]

繰延税金資産の主な原因は、未収運賃、未払事業税、賞与引当金、退職給付引当金の否認等であります。

[関連当事者との取引に関する注記]

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	京成電鉄株式会社 (東京証券取引所に上場)	被所有 (直接) 56.0%	役員 の兼任	金銭の借入	850,000	短期借入金	944,400
				金銭の返済	904,600	長期借入金	8,910,100
				(注1)			
				寄託金の預入	300,000	その他流動資産	8,000,000
				寄託金の引出	1,000,000		
			(注2)				
				線路使用料収入	1,471,766	未収金	268,138
				(注3)			
主要株主	千葉県	被所有 (直接) 22.2%	なし	金銭の借入	—	短期借入金	157,500
				金銭の返済	105,000	長期借入金	4,985,000
				(注1)			
主要株主	独立行政 法人都市 再生機構	被所有 (直接) 17.2%	なし	金銭の借入	—	短期借入金	220,833
				金銭の返済	220,833	長期借入金	2,874,999
				(注1)			
兄弟会社	千葉 ニュータ ウン鉄道 株式会社	なし	役員 の兼任	負担金収入	755,371	未収金	—
				線路使用料	1,548,963	その他流動資産	233,750
				(注3)			

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注1) 長期経営計画等に基づいて決定しております。
- (注2) 京成電鉄株式会社と協議の上決定しております。
- (注3) 取引条件は、各社と協議の上決定しております。なお、取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

[1 株当たり情報に関する注記]

1 株当たり純資産額	5 0 5 円 8 0 銭
1 株当たり当期純利益	3 5 円 3 1 銭

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。